

取扱説明書

集合住宅VHXシステム用

警報受信機

品番

VHX-K/A

安全上のご注意

**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



分解・改造

機器を分解・改造しないでください。
火災、感電の原因となります。



機器に液体（水、ジュース、薬品など）
が入ったり、ぬらさないようにしてくだ
さい。火災、感電の原因となります。



開口部から内部に金属類を差し込んだり
落としたりしないでください。火災、
感電の原因となります。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が
想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

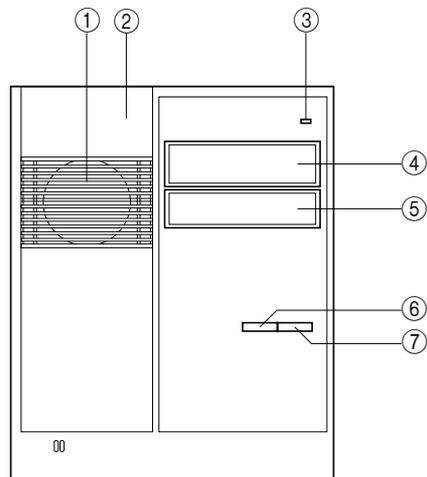
振動、衝撃の多い場所におかないでください。落ちたりしてけがの原因となることがあります。

お知らせ

- 停電時にはご使用できません。
- 放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
- 落としたりすると破損する恐れがあります。注意して使用してください。
- 携帯電話・無線機などを近くで使用すると誤動作の原因となることがあります。
- ラジオ、テレビは当製品から1m以上離してご使用ください。
- 屋内専用です。屋外では使用できません。

安全に正しくお使いいただくため、必ず本書をお読みください。
そのあと、必要に応じていつでも読めるように大切に保管してください。

各部の名称とはたらき



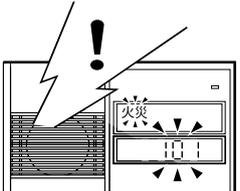
番号	名 称	はたらき
①	スピーカー	警報音が鳴ります。
②	設定スイッチ（内部）	設定（機能）は業者の方が行います。
③	電源表示灯	電源が入っているときに緑色で点灯表示します。
④	警報種別表示窓	警報の種類を表示します。
⑤	警報発報室番号表示窓	警報発報した室番号を表示します。
⑥	警報復旧ボタン	警報を復旧するときに押します。
⑦	警報音停止ボタン	警報音を止めるときに押します。

ご使用方法

■警報機能の動作と対応

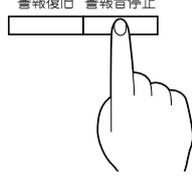
○警報を受信したときの基本操作

1 音声警報音が鳴り、室番号と警報内容が表示されます。



2 警報音停止ボタンを押すと、音声警報音は止まります。

警報復旧 警報音停止



※表示は残ります。

3 室番号と警報内容を確認し、該当する住戸へ行き対処します。

4 警報復旧ボタンを押します。

警報復旧 警報音停止



住戸にて警報が復旧していれば表示は消えます。

5 複数受信した場合、次警報表示灯が点灯します。警報音停止ボタンを押すと順次警報を発報した室番号が表示されます。

○音声警報音と表示について

接続されている居室親機の仕様、移報条件により異なります。

警報の種類	窓表示	表示色	音声警報音
火災警報	火災	赤色点灯	ピポピポ「 」で火事です
ガス漏れ警報	ガス漏	黄色点灯	ピッピッピッ「 」でガス漏れです
非常通報	非常	赤色点灯	ウーウー「 」で緊急事態発生
トイレコール	通報	赤色点灯	ポッポッポッ「 」のトイレにきてください
バスコール	通報	赤色点灯	ポーポーポー「 」のお風呂にきてください
火災障害、ガス障害	障害	赤色点灯	ピー「 」の配線を確認してください
防犯	防犯	赤色点灯	ピーポピーポ「 」の防犯警報が作動しました
換気警報	((!))	赤色点灯	ピポピポ「 」の空気がよごれて危険です

○音声警報音の優先順位について

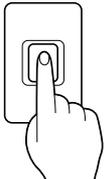
複数の種類の警報を同時に受信したときは、火災>ガス漏れ>火災・ガス障害>非常>防犯・換気>トイレ・バスコールの順で音声警報音が鳴ります。

外部スイッチ（市販品）で音声警報音を止めるとき

※オプション機能です。

○外部スイッチ（市販品）を取り付けて、音声警報音停止機能を持たせることができます。

1 音声警報音が鳴っているとき、外部スイッチを押すと、音声警報音は止まります。



※音声警報音が鳴りはじめてから10分間は音を止めることができません。

ご注意

外部スイッチでは音声警報音のみ止めることはできませんが、警報を復旧させることはできません。

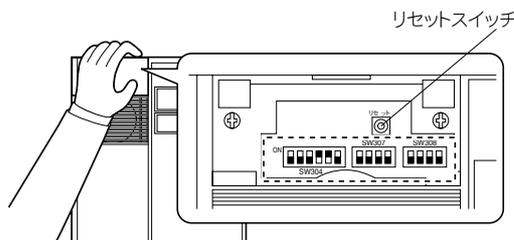
お手入れするには

- 外観の汚れは乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。シンナー、ベンジンなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。



故障かな？と思ったら

- 正常に警報機能が動作しないときは、次のような原因が考えられますので調べてください。
 - ・ 警報受信機の電源表示灯が消えていませんか？
確認後、警報受信機のリセットスイッチを押してみてください。



ご注意 リセットスイッチを押したときにその時点での情報が失われることがありますのでご注意ください。

- 原因がわからないときは、管理会社もしくは工事をされた電気工事店へご連絡ください。

アフターサービスについて [修理を依頼される時]

修理・お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

- 製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのと保管してください。
 - ・ 保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
 - ・ 保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
- 使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

仕様

< 警報受信機 >

電源電圧	DC12V(制御装置または電源アダプターから供給)
消費電流	待受約70mA 最大約430mA
材質	パネル：自己消火性樹脂 シャーシ：SPCC
色調	ホワイト
寸法(mm)	壁掛：190(幅)X230(高)X80(奥行) 卓上：190(幅)X83(高)X230(奥行)
質量	約1.5kg

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。

- 本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社支店・営業所までご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

- 修理のご依頼は「修理受付センター」へ
0120-037-704 ●年中無休(365日)受付
- お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ
0120-141-092 ●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、
(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。) コールデンウィークを除く。
携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

アイホン株式会社

〒456-8666 名古屋市熱田区神野町2-18
ホームページhttp://www.aiphone.co.jp